

# 蔵地台地

～ 「夢」と「高森の心」を育み、  
挑戦し続ける学校 ～

熊本県高森町立高森東学園義務教育学校  
【学校便りNo. 22】 H30. 9. 27 文責：塩村

“**節目**”を大切に！

～ 間近に迫る、今年度の折り返し地点 ～



【郡市中体連大会で力走する選手ら】

あさばん  
朝晩、ずいぶん涼しくなりました。秋本番と  
いった感じでしょうか。

学校では、子どもたちがいろんな場面で活躍  
してくれていて、頼もしい限りです。先週は、  
雨にもかかわらず郡市中体連陸上競技大会が行  
われましたが、後期課程の生徒が練習の成果を  
十分に発揮してくれました。今週末の土曜日  
には、郡市学童陸上記録会も行われます。（台風  
が心配ですが・・・）参加する児童のみなさん  
の活躍を期待しています。頑張ってください。

さて、1学期も残すところあと一週間となりました。10月5日（金）に終業式  
が予定されています。マラソンに例えると、ちょうど折り返し地点にさしかかった  
ところですね。前半までの走り方（生活）を振り返り、後半の走り方（生活）をどう  
していくのかを考える大切な時期でもあります。

英語では、“**節目**”のことをターニング・ポイント（turning point）とも言いま  
すが、**転換点となる重要な時期**を意味しています。児童生徒のみなさんは、この節  
目の時期を、**自分を振り返るチャンス**ととらえ、4月に決めた目標がどれほど達成  
できているか、冷静に見つめ直してみてください。まだ達成できていないところが  
あれば、ぜひ2学期の生活で達成できるよう、気持ちを切り替えてほしいと思いま  
す。この節目の時期が、本当の意味のターニング・ポイントになるかどうか、それ  
は、あなたの気持ち次第です。

## 先生も振り返る、1学期の教育実践！

～ 校内研修で実践報告会を実施 ～

26日（水）の校内研修において、4つの部会  
に分かれて、1学期の教育実践に関するプレゼン  
テーションを行いました。それぞれの職員から、  
「思考力・判断力・表現力を身につけた児童生徒  
の育成」を目指した取組について、電子黒板を使  
いながら具体的な報告がなされ、その報告につ  
いて活発な協議が行われました。課題については、  
2学期の授業等において改善を行い、本校の教育  
の質を向上させていきたいと思えます。

先生方、大変お疲れ様でした。



【報告会での発表の様子】